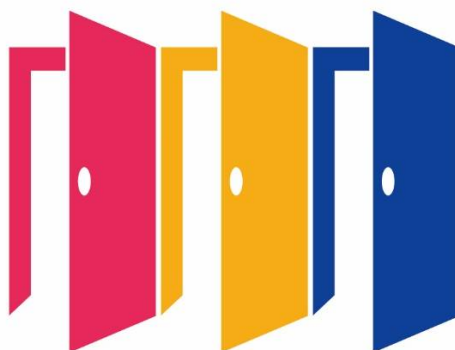


2020～2021 年度
地区研修・協議会



会員増強維持部門
会員増強維持委員会



ロータリーは機会の扉を開く

会員増強維持部門

次年度会員増強維持部門
委員会では、責務として
地区目標2,700名を目指し
て、会員の純増を図らなけ
ればなりません。

全世界で5年間の会員数の推移は、2015年120万4千人でしたが、毎年減少して、2019年には118万9千人となり、5年間で1万5千人減少しております。

2770地区では各クラブの
努力もあって2,500名強を
維持しておりますが、純増
するためには退会をなくし、
現在の会員の減少を防が
なければなりません。そう
すれば自ずと純増に繋が
ることとなります。

クラブを活性化するには
ロータリーのルールを守り、
委員会を開催し、
新メンバーは委員会への
出席によりロータリーの
様々な勉強ができ、ロータ
リーのルールを覚えていき
ます。

当たり前のことですが
このことが活性化に
繋がるのでしょうか。

基本のルールを守ること
により、クラブが良くなり
退会防止になるでしょう。

増強に向けて各クラブでは、会長・幹事・委員会を中心にそれぞれの地域特性やクラブの事情に合わせて目標を立てて増強に取り組んでいると思います。

前記のように委員会の
開催、理事会、
そして奉仕活動をしてい
けば自ずと活性化し楽し
いクラブになっていくこと
でしょう

この地区では現在、女怯メンバーは8%、世界では23%以上であり、この地区の女性メンバーの比率を10%迄引き上げるべく努力を重ねることが必須だと思います。

各委員会のそれぞれの奉
仕活動をすることに
よって、様々な形の楽しい
ロータリーライフになって
いくのではないのでしょうか。

最後に、まずは奉仕活動
を楽しみ親睦行事を楽し
み、新会員にそれらの活
動に積極的に参加してい
ただき、

楽しく魅力あるクラブとし
活性化するよう心掛け、
個々が増強への意識を
強めることが増強維持に
繋がることと確信しており
ます。

目標に向けて
頑張しましょう。

会員の維持と増強

地区目標2700名:責務として考える

目標達成するには



① 退会者をなくす

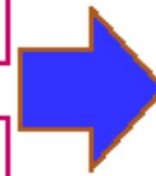


クラブを活性化(良いクラブ)

- ・ロータリーのルールを守る
- ・委員会の開催

新入会員の参加により
ロータリーのルール等を
理解する

委員会後の懇親会で
先輩・仲間との交流



楽しくなる

ロータリー会員全員が増強意識を持ち、ロータリーの活性化を常に考える

会員の維持と増強

地区目標2700名：責務として考える

目標達成するには



② 良いクラブにする



- ・友人、知り合いをクラブに誘える
- ・銀行や法人会、商工会議所等より紹介・情報をもらう

良くないクラブ



友人・知り合いは誘えない

ロータリー会員全員が増強意識を持ち、ロータリーの活性化を常に考える

会員の維持と増強

地区目標2700名：責務として考える

目標達成するには



③ 女性メンバーの増員

2770地区は2020年1月現在 2521名中196名 約8%（世界23%）
（各クラブ現会員数に対し、最小1～2割希望）



・女性会員の在籍により
クラブが明るくなる



楽しくなる



・奉仕活動、親睦行事など女性の
視点・意見は大切



クラブが
良くなる

ロータリー会員全員が増強意識を持ち、ロータリーの活性化を常に考える

会員の維持と増強

地区目標2700名：責務として考える

目標達成するには



④ 新会員増強

ロータリールールを守りクラブをよくすることにより
現会員の増強意識が高まる

良くないクラブ



会員数、毎年減少

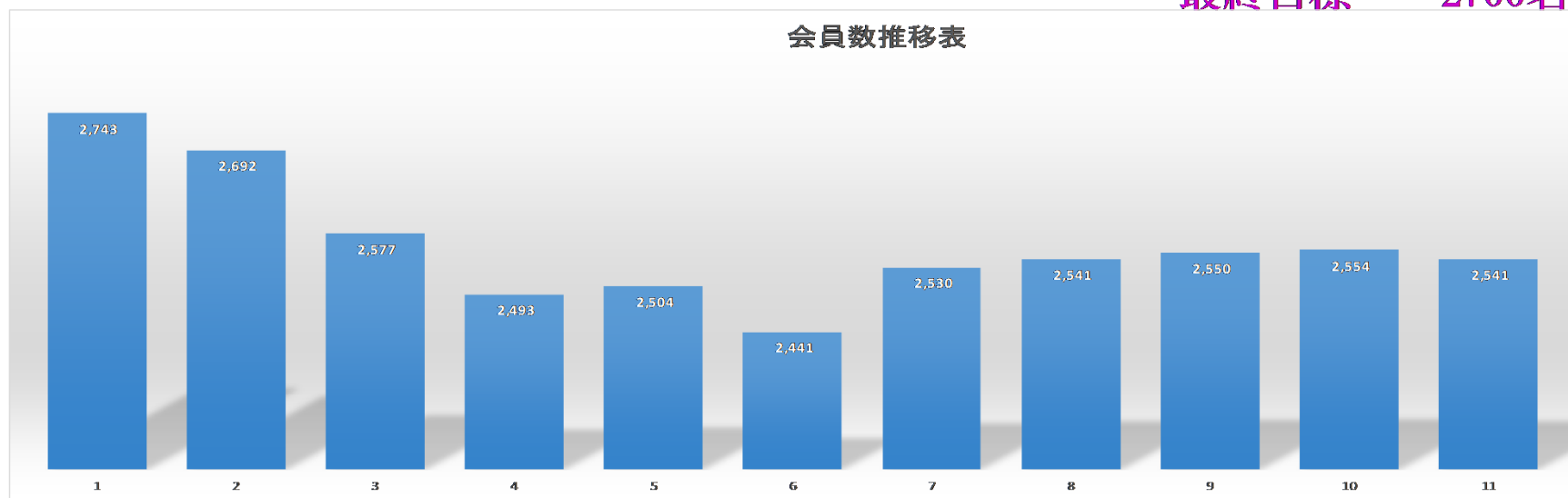
他の減少要素：
高齢化・経済・災害・人口減少等
※人口5万人に対し、ロータリー
クラブ1クラブが適正？

ロータリー会員全員が増強意識を持ち、ロータリーの活性化を常に考える

第2770地区 会員数推移表

年度	06-07	07-08	08-09	09-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17
ガバナー	飯野	中村	岩渕	大塚	井橋	三國	田中	渡邊	濱野	井原	浅水
部門委員長	—	沖田	大杉	太田	梶間	大杉	染谷	宮下	小山	木戸	中里
算定日	2007/7/1	2008/7/1	2009/7/1	2010/7/1	2011/7/1	2012/7/1	2013/7/1	2014/7/1	2015/7/1	2016/7/1	2017/7/1
クラブ数	83	82	81	80	80	75	76	76	73	73	73
会員数	2,743	2,692	2,577	2,493	2,504	2,441	2,530	2,541	2,550	2,554	2,541
増減	—	-51	-115	-84	11	-63	89	11	9	4	-13
特殊要因		吉川 吉川 イブニング 合併	白岡 減	浦和 イブニング 減		上尾東 減 草加 草加 イブニング 合併 八潮中央 八潮シティ 合併	埼玉ゆず 20人増	さいたま 大空 17人増 岩槻中央 減	杉戸 杉戸中央 合併 草加南 草加中央 合併 大宮南東 減		
時代背景			リーマン ショック	民主党政権 始動	東日本 大震災		第二次 安倍政権		消費税 8%導入		

最終目標 2700名



会員数	2,743	2,692	2,577	2,493	2,504	2,441	2,530	2,541	2,550	2,554	2,541
年度	06-07	07-08	08-09	09-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17

第2770地区 2008～2019年度までの会員数の推移

年度	ガバナー	7/1会員数	入会者数	退会者数	年度末会員数	増減
2008-09年度	岩渕	2,562	176	161	2,577	15
2009-10年度	大塚	2,577	188	272	2,493	-84
2010-11年度	井橋	2,493	214	201	2,506	13
2011-12年度	三國	2,506	183	248	2,441	-65
2012-13年度	田中	2,441	281	192	2,530	89
2013-14年度	渡邊	2,530	253	242	2,541	11
2014-15年度	濱野	2,541	241	232	2,550	9
2015-16年度	井原	2,550	215	211	2,554	4
2016-17年度	浅水	2,554	213	236	2,531	-23
2017-18年度	大貫	2,536	251	235	2,552	16
2018-19年度	中川	2,557	225	260	2,522	-35
中川年度まで		27,847	2,440	2,490	27,797	-50
過去11年平均		2,532	222	226	2,527	-5
2019-20年度	小林	2,522	?	?	?	?

会員増強維持委員会設問

新型コロナウイルスの影響で地区研修・協議会がこのような形になりました。次年度会員増強維持委員会の推測ではありますが、ウイルスの影響で年度初めに退会者が多数出る事を危惧致しております。

各会員の皆様に於かれまして
は、会員増強維持委員会から
出させて頂いた資料を熟読頂き、
下記設問にご返答頂きたいと思
います。

五つの設問

- ①皆様のクラブの活性化(良いクラブにする)には、どのような行動を起こされますか。
- ②皆様のクラブの会員維持の方策をお聞かせください。
- ③次年度は会員増強と会員維持に分けてお考え頂きたいと思いますが、皆様での話し合い(クラブフォーラム等)をそれぞれ何回開催されますか。

④クラブ増強にとって大事な女性会員の増強について、どのように考えますか。

⑤皆様のクラブが目指す、将来のクラブ像は。

以上をお聞かせ頂ければ幸いです。お聞かせ頂いたご意見に地区委員会として真摯に受け止め、ご協力できればと思っております。

本日は、ありがとうございました。

国際ロータリー第2770地区

2020-2021年度 会員増強維持部門

担当アドバイザー	P.G.	大貫 等	上尾西
会員増強維持部門	委員長	鶴見 裕	春日部西
会員増強維持委員会	委員長	長澤 幸義	越谷南
会員増強維持委員会	副委員長	山岸 和美	大宮シティ
	副委員長	市川 英敏	八潮みらい
会員増強維持委員会	委員	白井 智子	浦和東
	委員	小林 利郎	岩槻
	委員	飯淵 昭二	岩槻東
	委員	安田 みどり	春日部イブニング
	委員	中村 聡久	越谷
	委員	小池 夏代	越谷南
	委員	岡村 睦美	川口
	委員	奥田 美佐子	川口西
会員増強維持部門 担当地区副幹事		静谷 雅人	川口モーニング